

2021年度 LigLig職員からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・他の児童が通る場所には居座らないよう心掛けています。 ・活動内容、使用目的に応じてスペースを分けており、ホールについては身体を動かす広さが確保されています。
	2	職員の配置数は適切であるか	3	2		<ul style="list-style-type: none"> ・職員配置基準は満たしているが利用児童の個々の課題に向き合った療育を行う上では、もう少し配置があればと感じることもあります。 ・常に児童に対しての適切な人数を確認しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	3		<ul style="list-style-type: none"> ・玄関前の斜面が冬場は滑って危ないと感じます。 ・改装する際、構造上バリアフリーに出来ない所がある為、全面バリアフリーではないです。（特に玄関） ・様々な人が使いやすいよう、トイレはバリアフリーとなっています。（冬など玄関入り口の坂が危険な時があります） ・死角が多く、常に注視して児童の見守りを行っています。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	1		<ul style="list-style-type: none"> ・朝会でよく話し合っていると思います。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	1		<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートは今回が初めての実施となるので今後集計して改善に繋げることとなりますが、日々LINE等で保護者と連絡を取り、意向を確認しています。 ・現在保護者の方に評価表の記入を依頼しています。保護者の方からの意見を受け止め、よりよい施設になるよう改善に取り組んでいきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	1	3	1	<ul style="list-style-type: none"> ・今後、評価の結果を保護者の方へ公表するようにします。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	1	3	<ul style="list-style-type: none"> ・第三者委員会は設置していますが、事故などのトラブルがないため、第三者評価は行っていません。 ・第三者による外部評価については現状努力義務のため、今後検討していきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・2か月に1度研修会が行っています。 ・定期的な研修を始めたところです。外部研修についても希望すれば受講できる体制です。 ・毎日ミーティングをし、2か月に1度全体職員研修をしていますが、コロナ禍で集まるのも難しい点もあります。 ・12月から2か月に1回、質の向上・両施設の情報共有など研修会を設けています。外部研修にも積極的に参加していきたいです。
適切な 支援	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			

の提供	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4		1	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚的支援を要所に取り入れています。 ・アセスメントツールというものを利用していません。
適切な支援の提供	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・行事を月毎に話し合って計画をしています。 ・毎月の職員会議で翌月の活動内容を決めたり、毎日のミーティングでその日の活動を話し合っています。 ・職員間で意見を出し合い、話し合っています。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4		1	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての職員がSSTを担当し、マンネリ化しないようにしています。 ・その日の担当職員を決めて活動を組んでいます。コロナの影響もあり、最近はプリント類が多くなってしまっているので反省。様々な活動を取り入れていきたいと思っています。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	1		4	<ul style="list-style-type: none"> ・すべての児童に対して課題に沿った支援ができていたとは言えません。 ・長期休暇には様々な体験プロジェクトを取り入れ、土曜日には個別支援の充実を図っているところではありますが、今後さらに見通しを持った繋がりのある支援。きめ細やかな質の高い支援を目指し、準備を入念に行う必要があります。 ・平日はもちろん、土曜日は個別課題長期休暇は余暇活動も含め、一人一人の課題を設定していますが人員配置やその日の利用児童によっては出来ないことも多いので今後の課題となっています。 ・休日、長期休暇時の活動内容含め、個々の課題についてより詳しく決める必要があります。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4		1	<ul style="list-style-type: none"> ・個別活動をもう少し増やしたいと思っています。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・ほぼ毎朝ミーティングを実施し、連絡事項や機能の支援時の振り返りを行っています。 ・毎日ミーティングを行っています。長期休暇の期間はミーティングの時間が作れない為、時間を見つけて情報共有を行う必要があると思っています。 ・ミーティングを行い、確認しています。 ・ミーティングはしていますが十分でない時もあります。特に行事時などは枠割分担について話し、その都度状況を見てそれぞれ行動できるように職員間の連携を図っていきたく思います。
16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1		4	<ul style="list-style-type: none"> ・トラブル時や連絡事項はなるべく持ち込まないよう支援終了時に些細な事でも振り返りを行いたいと思います。 ・翌日のミーティングで前日の出来事や気づいた点など話し合いを行っています。 ・全体共有、振り返りは翌日のミーティングで行っていますが、自宅送りの際にその日のうちに保護者に伝えるべき事項については即時に共有しています。 ・勤務時間が違う職員もいる為、その日話せる人はその時に次の日のミーティングで報告を上げ、情報を共有するようにしています。 	

	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			・毎日子どもたち一人一人の様子を記入しています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4		1	
適切な 提供 支援	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	2	3		
関係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	2		
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	3	2		・学校によって温度差があるのが現状です。 ・送迎時にその日のことを伝達しています。 ・学校迎えの時間については保護者様に責任を持ってデイと学校の調整をお願いしているがうまくいかない方も数名はいらっしゃいます。時間変更についてはその都度連絡をくれるようお願いしていく必要があります。
	22	（医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合）子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	2	1	・文書で定期的にやりとりしています。 ・該当児童がいません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	3	1	・相談員さんが間に入って積極的に情報をくれる所もあったり可能な範囲で情報共有出来るように相談員さんをお願いしています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		4	1	・今のところ該当者がいません。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		2	3	・一緒に活動する場等がない為、参加もしていません。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		2	3	
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		3	2	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3	2		・保護者様との信頼関係を築けるよう子供の状況や支援内容について丁寧に伝える必要があります。 ・送迎時に施設での出来事を話しています。 ・保護者とのやり取りについては十分行っているつもりではありますが、個々で偏りがあるかとも思います。話しやすい人とそうではない人もいますが家庭と連携していけるように信頼関係を築いていきます。

	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		4	1	・ペアレントトレーニングの場を設けて…というのはありません。面談時にこんな時はこんな風に関わって下さい、こんな風に言ってください等の助言をする程度です。		
保護者への説明責任	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		4	1			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		4	1	・今後、より一層関係性を築き、力になれるよう努めていきます。		
保護者への説明責任等	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			1	4	・コロナ禍ということが一番大きな問題で保護者会は一度も開けていません。	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		3	2		・大きな苦情はないが、小さなものは1,2件ありました。今後苦情と思われるものが入った時どう知らせていくか等は、決めていく必要があります。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		5				・行事予定は保護者様にわかるように配信しています。 ・月に1回通信を発行しています。情報等、LINEも取り入れ発信を行っています。
	35	個人情報の取り扱いに十分注意しているか		5				・個人情報はファイリングし鍵をかけ保管しています。 ・個人情報の書類などは鍵付きの書庫で保管をしています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		4	1			・保護者様とのやり取りは細かく行っています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			3	2		・コロナ禍により、行事等は利用児童のみとなっています。
非常時	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか		3	2			・感染症に関しては職員全員にメールを一斉配信して共有しています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		5				・定期的に避難訓練を実施しています。曜日によって利用児童が変わるため、全員がしっかり参加できるよう月ごとに実施する曜日を変えるなど工夫していきます。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		2	2	1		・虐待防止委員の選定。委員会の開催と研修をする機会を確保していく必要があります。

時 等 の 対 応	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		3	1	・身体拘束を行うことはそもそも設定していない為、サービス計画への記載はありません。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2		3	・保護者様よりアレルギーについては申告してもらっています。（除去食についてある児童は医師から指示されている） ・アレルギーについて保護者様より情報を得ています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			・ヒヤリハットが発生した場合、予防策を考え職員間で共有しています。